

# 新世界樹

## 2

のあのね

はーど







声……聞かせる

……

……  
アリアンナ……？

フア……

え……と……  
クロエたちは……  
たしか……魔物と  
戦っていて……

フア……



その調子です  
フアフェール様

一気に  
いく！







あ……

フーフ…ニール  
さま……つづ

やめ……ろ……  
はなす……!!

あは♡

グット♡

ん……ん

くそおっ

クモ!!

くっ!!!

ヒ  
ヒ  
ヒ

ア  
ア  
ア



アリアンナッ！

あら

クロエたち  
いったいどうし……

お目覚め？

ばっ

よかったわね♡

やっと休憩  
できるわよ

お前アリアンナに  
なにしてる!?

はやく  
やめる！

もちろんよ

アリ……

アン……

……!!!

次はあなたの  
番ですもの♡



この子が  
あなたには手を出さなくて  
うるさいから……

代わりにずうっと  
遊んでもらって  
いたの

あなたが気がつくまで  
耐えられたら  
二人とも逃がしてあげる  
約束までしてあげたのよ……  
優しいでしょう？

でもダメね  
もうすいぶんと前から

アリ  
アンナ!!

また後で  
可愛がって  
あげるの

泣き言しか  
聞けなくなっちゃったわ  
だから……  
次はあなたの番♡

そうね……



あなたにも  
チャンスをあげないとね

!?

……それ  
本当？

もちろん♡  
耐えることができれば……ね  
あなたにできて？

あの子が耐えたのと同じだけ  
私の責めに耐えることが  
出来たなら……  
二人とも開放してあげる

約束した  
忘れたらため

がんばってちょうだいお……♡

がんばらねえ♡



あなたは  
あつちの子に比べて

気持ち  
悪い……う

……う……う……う……

可愛らしさのなほ♡

だいぶ  
未発達なのよね

……う……う……う……

ん……う

こんな

クロ……  
ぜんぜん

平気……！





秘所こころもまだ  
可愛らしいつぼみだわ♡

ここを弄られるのは  
初めてかしら？

気分はどう？

こんなので……  
クローエ……

「……」こんな……の  
なんとも……ない……

こうさん……  
しない……

う~~~~ん……

どうもあなた  
自分が何をされてるのか  
よくわかって  
ないみたいね

そうたわ♡

クローエ



この子に  
実演して  
見せて  
もらいましょうか♡

あ……っ

ひん……

う……

ひん

5444

やめる!!

アリアンナには  
なにもしない  
約束!!

ちやんと見ておいた方が  
いいわよ?  
なにせあなた自身に  
してることなんだから

まずは……  
大切な膜を  
傷つけないように  
細い触手を挿入して

この子のは  
もう  
破いちそうた  
からなん  
だけと♡

それはあなたが  
耐え切れたらの話よ

なか  
臆内をしつくり  
時間をかけてほぐして  
あげる……♡

くっ……

んんん

んんん

3



あなた勘違いしている  
ようだけれど…  
私はあなたを苦しめたい  
わけじゃないわよ

「ご覧なさい  
このトロけきった  
顔を……♡」

幸せそうで  
しょうっ？

とおもって  
気持ちよくして  
あげたいの♡

仲良くしたいのよ♡

クロエ……は……  
こんなの……ぜんぜん  
きもちよく……なんか

あら♡

いらい  
かきまわすわ









なにこれ……クロエの……  
身体……とんとん  
熱くなって……きた……









あ

う

こんなのっ

あ

やつはっ

初めて味わう快感に  
身をよじらせて……

知らないっ

クロエツ

すく  
可愛らしいわよ♡

もう我慢  
できない……っ

ああ……♡

あなたの処女  
もらうわね♡



ん……  
や……



あああ



うふふふふふつ  
もう痛みなんて  
微塵も感じない  
でしょっつ。

遠慮なく  
快樂に悶えなさい

どろろ、気持ちいいっ  
わかってるわ  
この程度では終わらないから  
安心なさい♡

まずはかるうくお豆でも  
弄ってあげる♡

きんきん



だめじゃない  
この程度で  
絶頂してちゃ

ま……だっ  
まだっっ

あーらら

また……の……  
……の……  
またあああ

イキっぱなしね  
あなたにはちよつと  
刺激が強かった  
かしら

でも  
もっと凄いの  
いくわよお？  
たあつぷり……  
ね♡







カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ  
カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ  
カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

カッパッパッ  
カッパッパッ

こんなの……  
……



アリアンナは…  
こんなのにずっと  
耐えて…

あの子は  
ずっとこんな責めに  
耐えていたのか…

なあーんて  
考えちやつてる？

ヒス  
ヒス

!?  
言っておくけどあの子  
この程度の責めには  
なんとか  
耐えていたわよっ

そんなあの子も  
泣きわめいて  
許しを請う  
本当の快樂…

今から  
あなたにもたつぷり  
味わわせて  
あげるわ♡

ま………ま………

それ………は………

それだ………け………は………  
ク………ク………は………

あら  
まだ正気なのね

それだけ………は………

まだ他人の心配  
できるなんて  
大したお人よしね

でも



今とつても  
いいところだから  
少し黙って  
もらえるかしら♡



さあいくわよ……  
いい表情見せてね♡







う……あ……

ふふっ

なに……した……

自分がなにをされちゃったかわからなくて不安？でもすう……にわかるわ……

お

よ♡





私の細胞を  
あなたの腫に埋め込んで  
あげたのよ……♡

どお？  
少し擦れただけで  
失神しそうなほど  
気持ちいいでしょう？

きやはっ♡  
いい反応♡♡



すぐにあなたの  
神経と繋着して  
馴染むわ♡

どうなるか  
わかるかしら？  
うふふふ

今のあなたは……

腫の中ゼエ〜〜〜んぶ  
クリトリスになったような  
ものなのよ♡



ほら  
ご覧なさい







この子なんてもう  
こうして優しく  
お腹を撫でてあげる  
だけで……

あは♡

思い出しただけで  
ソクソクきちゃう……

うあ……あ

こんなに  
感じちゃう♡

あは♡♡♡

あは♡♡♡





それまで健気に…  
必死に耐えていたこの子が  
取り乱して  
泣き叫ぶ姿……♡



満足……  
ですか……うう





快楽に悶えて  
許しを請いながら  
身をよしらせて……  
たまらなかつたわあ













浸かってなさい♡

ひ……

アッ

アッ

アッ

アッ

ああああ

ああああ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ





不思議には思わなかった?

水点下の湖に引きずり込まれて  
死にもせず凍えることもなく  
無事でいたこと





あたたちの身体は  
目覚めた時にはもう

人のそれからは  
だいがズレてしまっ  
ているのよ♡





だから

人からズレてしまったモノ同士  
仲良くしましょうね…♡





貴女たちと出会う  
そのその十日  
くらいかしら



それだけゆっ  
時間を測りし  
ハルハルが...D

独りである時と比べて  
ずいぶん時間が経つのが  
早く感じるわね



そういえば今日も  
上にお友達が  
来ているみたいよ

普通に考えたら  
とつくに死んでいる  
でしょうに

あなたたち  
よほど大切に  
想われているみたいね♡

そろそろ再会させて  
あげましょうか？

今のあなたたちを  
見たらいったいどんな顔を  
するのかしらね…ふふっ

楽しみね♡





- 誌名 : 新世界樹2のあのね はーど
- 発行 : かぜうま
- 発行者 : 南☆
- 発行日 : 2015年6月14日
- 連絡 : isogai@big.or.jp
- 印刷 : ねこのしっぽ

※未成年者の所持閲覧を固く禁じます  
※無断転載・複製、ネット上へのアップロードを禁じます



FOR ADULT ONLY

2015 SUMMER KAZEUMA MINAMOTO

SHINSEKATZUNO ANONEMO

ANONENO BERTER

